

今月の句（令和八年四月）

兼題「石鹼玉」

千代田岳精会 自作自詠俳句研修会

子供らと石鹼玉吹きばば楽し

神田つねこ

石鹼玉吐息のごとく吹く曾孫

徳本じゅんじ

姉が吹くしやぼん玉追ふ弟の顔

細川をさむ

しやぼん玉弾けて瑠璃の色こぼし

座間萌泉

しやぼん玉空に十字の飛行機雲

橋本千舟

しやぼん玉とぶ空見上げ子等はしやぐ

近藤まき